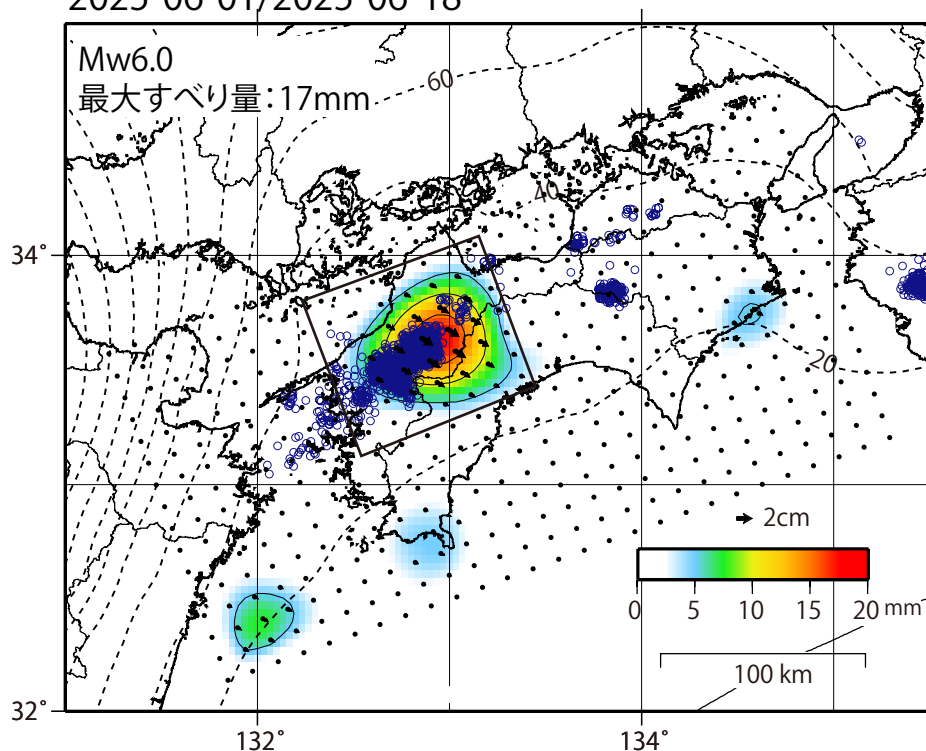


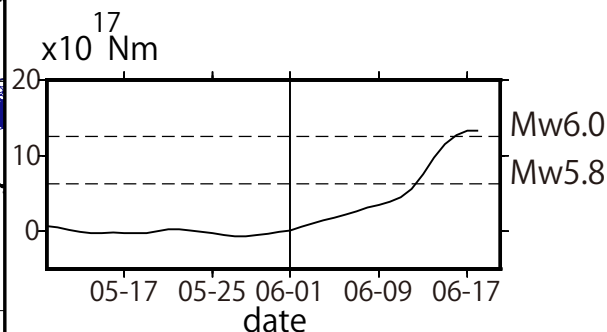
GNSSデータから推定された
四国西部の深部低周波地震(微動)と同期したゆっくりすべり (暫定)

2025-06-01/2025-06-18



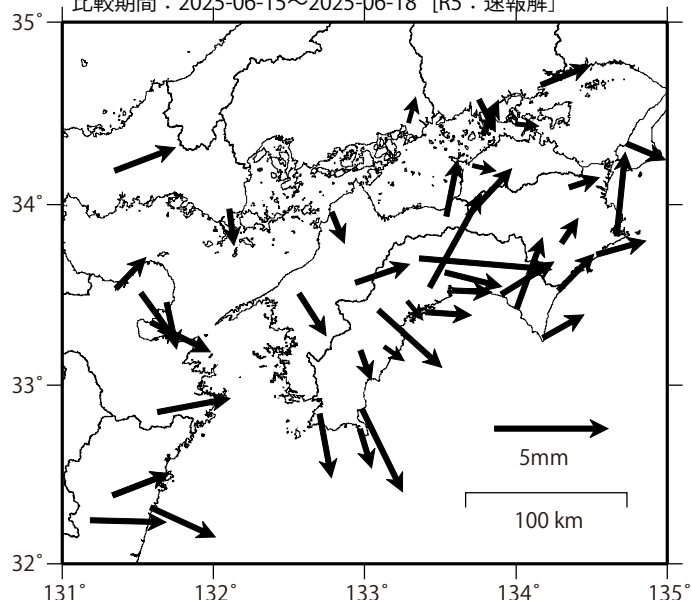
Mw及び最大すべり量はプレート面に沿って評価した値を記載。
すべり量(カラー)及びすべりベクトルは水平面に投影したものを示す。
推定したすべり量が標準偏差(σ)の3倍以上のグリッドを黒色表示している。

モーメント時系列図



観測

基準期間：2025-05-20～2025-06-01 [F5：最終解+R5:速報解]
比較期間：2025-06-15～2025-06-18 [R5：速報解]



解析に使用した全観測点の座標時系列から、共通に含まれる時間変化成分は取り除いている。

また、基準期間と比較期間の間のオフセットをRamp関数で推定し、東西、南北のAICを合わせたAICで有意でない観測点は除外している。

解析に使用した観測点の範囲：概ね北緯32～34.6°、東経131～134.8°

使用データ:GEONETによる日々の座標値(F5解、R5解)

F5解(2025-05-01/2025-06-02)+R5解(2025-06-03/2025-06-18)

トレンド期間：2017-01-01/2018-01-01 (年周・半年周は2017-01-01/2025-06-18のデータで補正)

モーメント計算範囲：図の黒枠内側

黒破線：フィリピン海プレートの上面の等深線(Hirose et al., 2008)

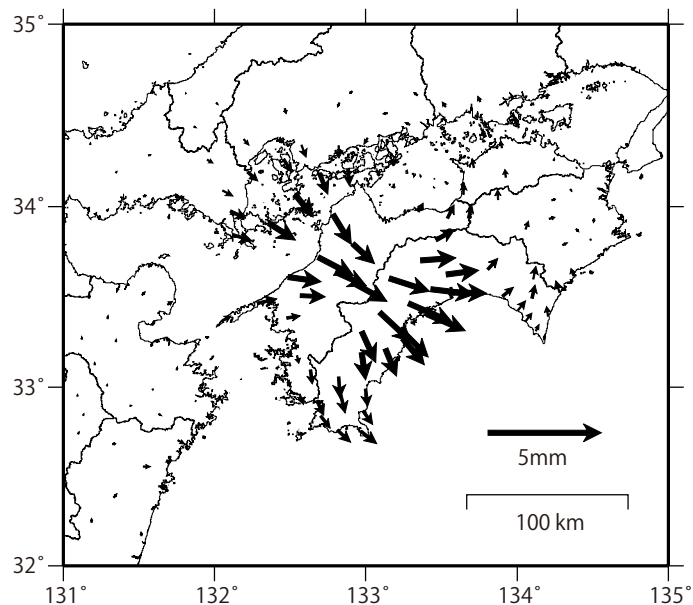
すべり方向：プレートの沈み込み方向に拘束

青丸：低周波地震(気象庁一元化震源) (期間:2024-06-01/06-18)

コンター間隔：5mm

固定局：三隅

計算



*電子基準点の保守等による変動は補正している。